

ご使用前に必ずお読みください

---

# 自動苗箱供給機

## AK-6B




### 取扱説明書



- ご使用する前に必ずこの取扱説明書を読んでください。
- この取扱説明書はいつでも取り出して読めるように保管してください。

# はじめに

- この度は、自動苗箱供給機をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
- この説明書は、自動苗箱供給機を使用する際には是非、守っていただきたい安全作業に関する基礎的事項、自動苗箱供給機を適切な状態で使っていただくための正しい運転・調整・整備に関する技術的事項を中心に構成しております。
- 自動苗箱供給機を初めて運転される時はもちろん、日頃の運転・取扱いの前にも初心に立ち返り入念に読み、十分理解され安全・確実な作業を心がけてください。
- この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるように保管してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買いあげいただいた販売店・JAにご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が自動苗箱供給機と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- もし、おわかりのならない点がございましたら、ご遠慮なくお買いあげいただいた販売店・JAにご相談ください。
- 取扱説明書の中の下記表示は、安全上、取扱上の重要なことを示しております。よくお読みいただき、必ず守っていただくようお願いいたします。


表 示	重 要 度
 警 告	その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があるものを示しております。
 注 意	その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示しております。
 重 要	製品の性能を発揮させるための注意事項を説明しております。よく読んで製品の性能を最大限発揮してご使用ください。



## 安全作業をするために

- ◆ 服装はキチンと身体に合ったものを着用してください。
- ◆ 機械周辺の作業通路を確保してください。
- ◆ 電源コード関係につまずかないよう周辺はキチンと整理整頓してください。
- ◆ 機械の据え付け場所は水平なところを選んで作業を行ってください。
- ◆ 機械の作業通路内には、作業に関係のない人は入らないように注意してください。特に子どもは危険の為周辺では遊ばせないように注意してください。
- ◆ 運転は周囲の安全を確かめてから開始してください。二人以上で作業をするときは、互いに合図を交わし作業を行ってください。
- ◆ カバー関係は全て取り付けて運転してください。また運転中はカバーを絶対に取り外さないでください。
- ◆ 運転中は回転部周辺へ手を入れないでください。
- ◆ 各部の掃除・点検や異常・故障の処理をする場合は、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ◆ 機械は改造しないでください。

自動苗箱供給機の一連作業で起こりやすい事故を未然に防止し、安全に作業をするための注意事項を記しました。

詳細は本文の中で  印の安全注意マークを付しておりますので、よくお読みいただき事故のないようにしてください。

## ⚠ ラベルについて

安全な取扱いについて説明している「ラベル」を機械に貼付しています。

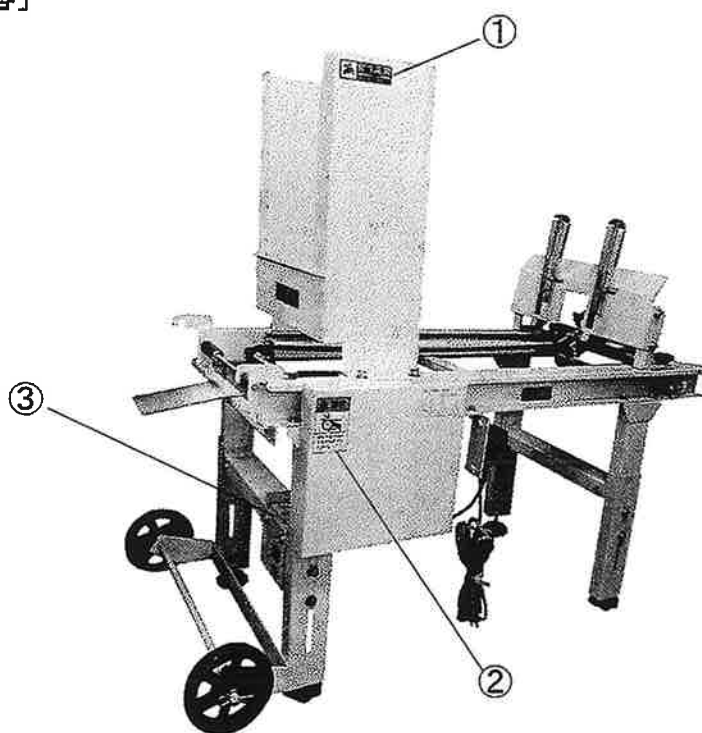
ご使用前にラベルをすべて読んでください。

機械に貼っているラベルが破損したり、なくなったり、汚れがついたり、または読めなくなったら、新しいラベルに貼り替えてください。

ラベルがついている部品を交換するときは、新しいラベルも一緒につけてください。

ラベルは機械のお買いあげ先に注文してください。

### 「ラベルの位置と内容」



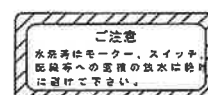
#### ①ケイコクマーク



#### ②ケイコクステッカー（ベルト）




#### ③チュウイマーク（ミズ）



# も く じ

は じ め に

 安全作業をするために

 ラベルについて

## ご使用まえに

- 1 「機体番号」について ..... 1
- 2 「用語」と「マーク」について ..... 1
- 3 各部の名称 ..... 2

## 運 転 前 の 準 備

- 1 「仕様」について ..... 3
- 2 部品の取付け ..... 3
- 3 電源の接続 ..... 6

## 各 部 の 調 整 方 法

..... 7

## 注 意

..... 9

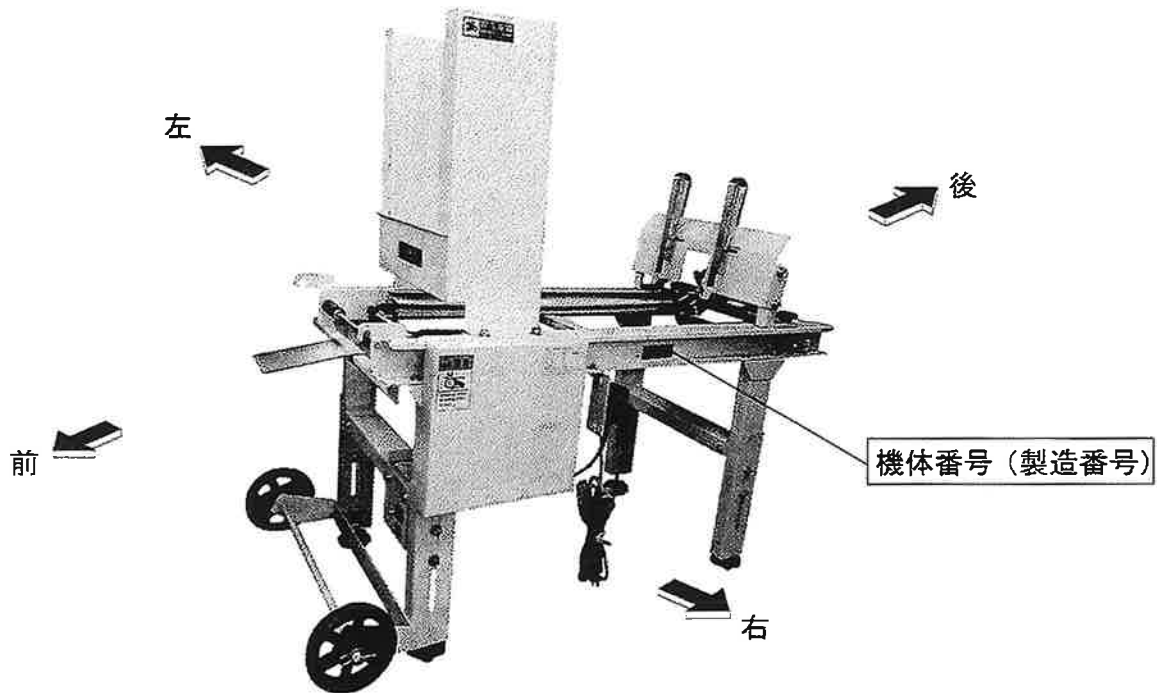
## 作 業 後 の 手 入 れ

..... 9

# ご使用まえに


## 1 「機体番号」について

この自動苗箱供給機には「機体番号」が図示のところに表示してあります。  
サービスについてのお問い合わせや、部品などのご用命のときには「お買いあげ先」に「型式」  
「機体番号（製造番号）」も合わせてお知らせください。

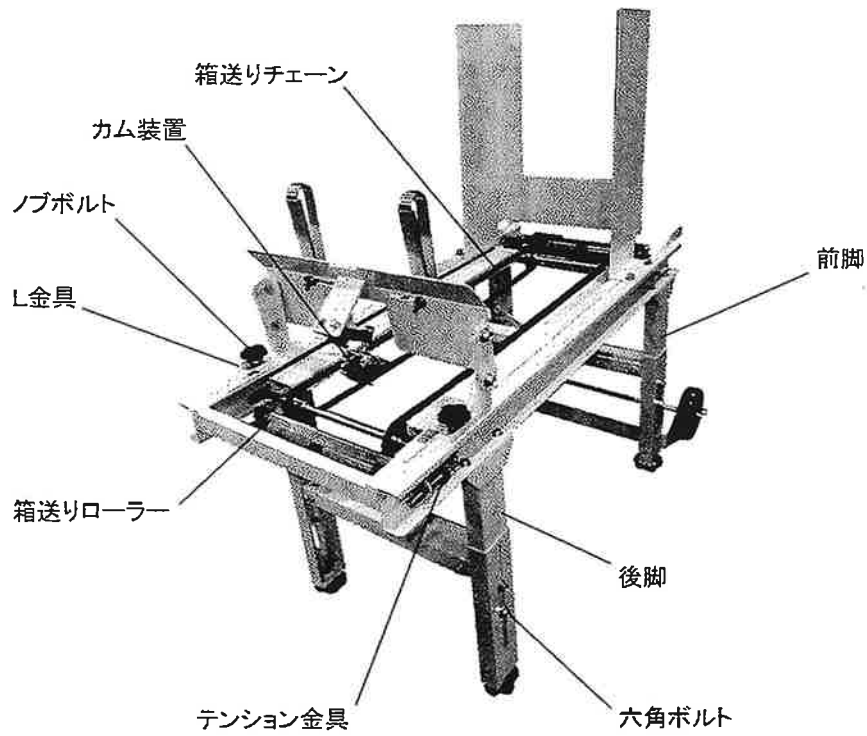
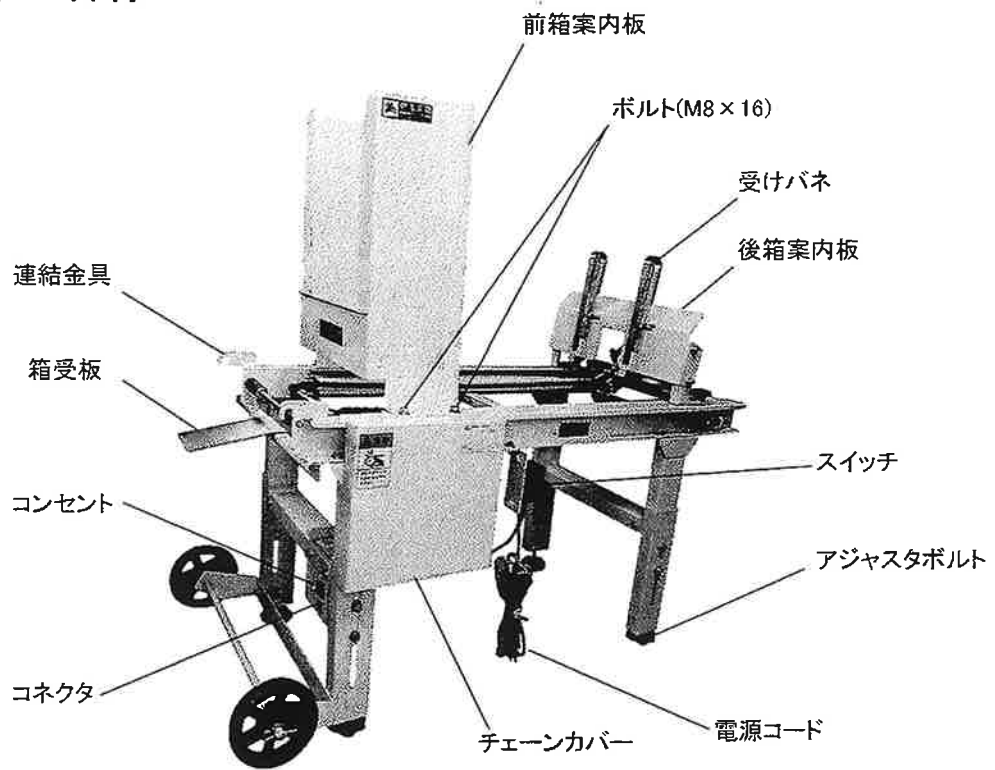


## 2 「用語」と「マーク」について

この取扱説明書で使用している「前・後・左・右」などの「用語」は、図示のように決めております。またこの取扱説明書では、そのつど守っていただきたいところに下記「マーク」を使用しております。

 安全のポイント	取扱いのポイント
● 重要な安全事項について説明しています。守らないと人身事故の危険性がありますので、必ず読んでください。	● 機械の性能を最大限に発揮するための説明をしています。守らないと本来の性能を発揮できません。また故障の原因になることがあります。

### 3 各部の名称



## 運転前の準備

### 1 「仕様」について

名 称	自動苗箱供給機
型 式	AK-6B
播種機の適用播種能力	170枚～600枚/時
供給能力	播種機に準ずる（ギヤ交換）
苗箱収納能力(最大枚数)	苗箱で15枚（苗箱は乾燥していること）
全 長(mm)	1,390
全 幅(mm)	460
全 高(mm)	880～1,025
重 量(kg)	29
動 力	出力25Wギヤードモータ/単相100V
減 速 比	1/50

### ▲ 注 意

- 木製の苗箱ではご使用できません。

### 2 部品の取付け

#### ▲ 安全のポイント

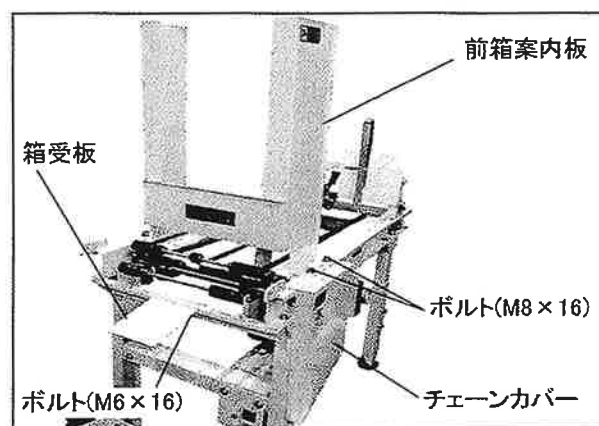
◆取付け作業をする時は、機械を平坦な場所に置いてから行ってください。

- ①前箱案内板を本体に付属のボルトで共締めします。

〔ボルト(M8×16)……………4個〕

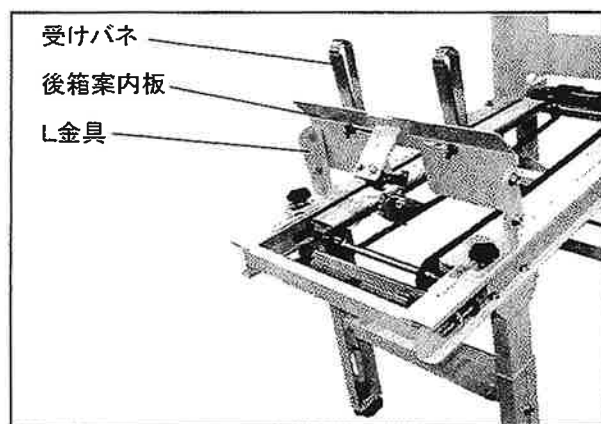
- ②自動苗箱供給機の前側先端中央部に箱受板を付属のボルトで取付けます。

〔ボルト(M6×16)……………1個〕





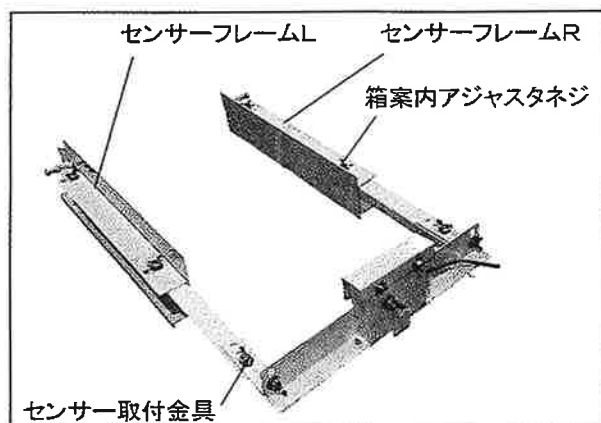
③後箱案内版のL金具を苗箱の規格に合わせてノブボルトで固定します。



④苗箱案内を兼ねたセンサーフレームL・Rを右図のように組立てます。

#### 取扱いのポイント

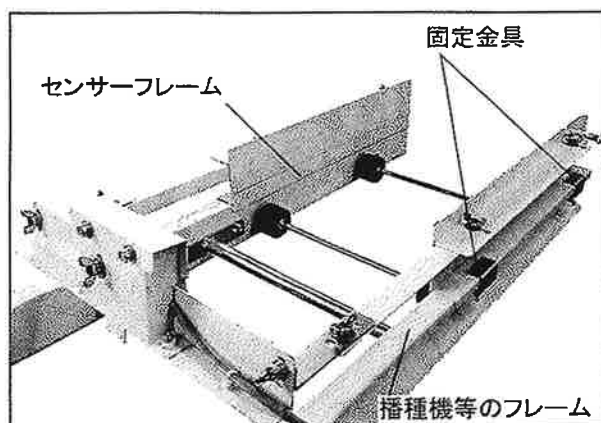
●センサーフレームL・Rはセンサー取付金具の穴で苗箱に合わせて3段階の長さ調整が出来ます。



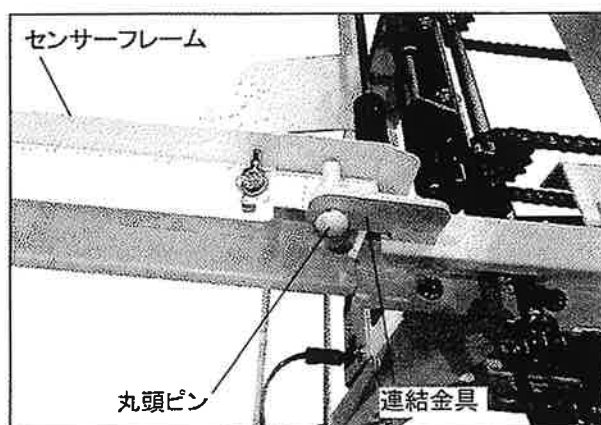
⑤播種機等のフレームにセンサーフレームを固定金具で取付けます。

#### 取扱いのポイント

●取付ける播種機メーカーによっては固定金具が合わない場合があります。



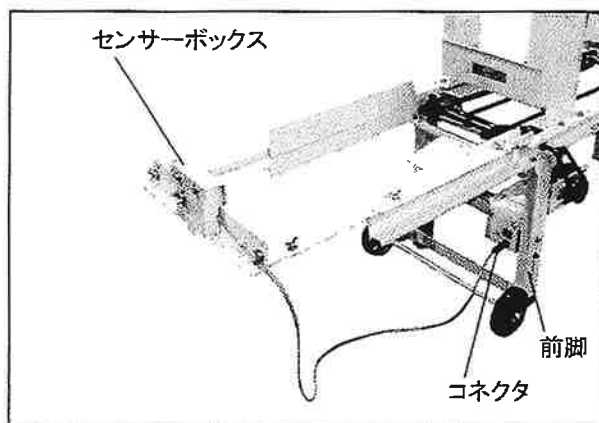
⑥自動苗箱供給機本体の連結金具をセンサーフレームL・Rの丸頭ピンに引っ掛けて左右の位置を固定します。その後にアジャスタボルトで自動苗箱供給機の前後左右を水平にします。



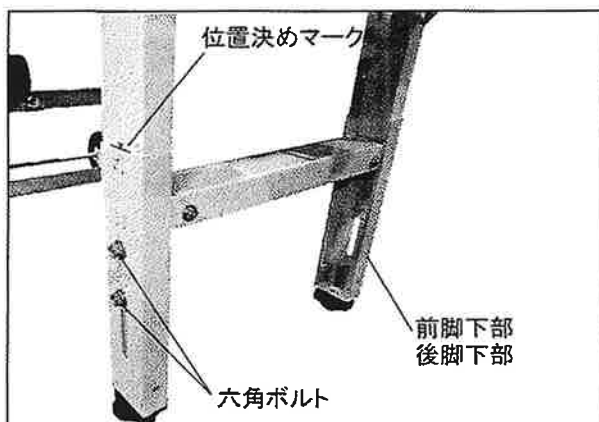
- ⑦センサーボックスから出ているコネクタを、自動苗箱供給機本体の前脚部のコネクタに差し込みます。

### ▲ 注意

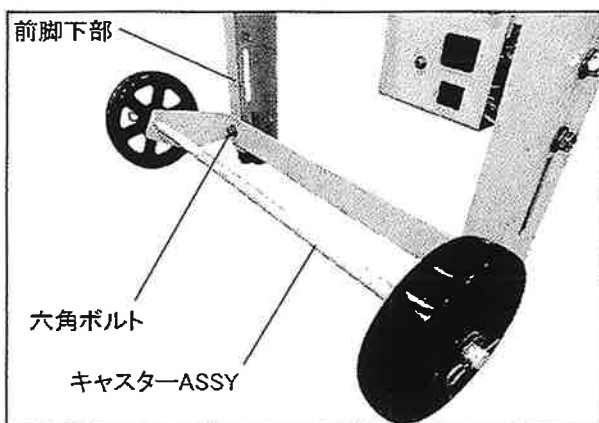
- コネクタを差し込まないと動作しません。



- ⑧前脚と後脚は工場出荷時低い位置になっています。前脚、後脚下部の六角ボルトを緩め位置決めマークの位置に前脚、後脚下部を合わせます。  
尚、位置決めマークで合わない場合は播種機の高さに合うように調節します。

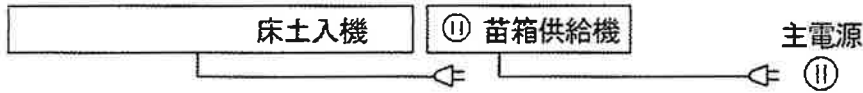


- ⑨前脚下部に取付けてある六角ボルトを取り外し、前脚下部にキャスターASSYを取り外した六角ボルトで固定します。



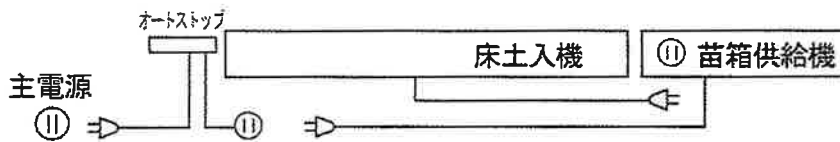
### 3 電源の接続

#### ◆ 床土入機のオートストップ（オプション）を使用しない場合



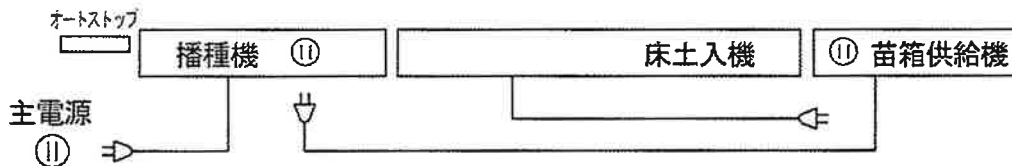
- ①床土入機の電源を自動苗箱供給機のコンセントに差し込みます。
- ②自動苗箱供給機の電源コードを主電源に差し込みます。

#### ◆ 床土入機のオートストップ（オプション）を使用する場合



- ①床土入機の電源を自動苗箱供給機のコンセントに差し込みます。
- ②自動苗箱供給機の電源コードをオートストップのコンセントに差し込みます。
- ③オートストップの電源を主電源に差し込みます。

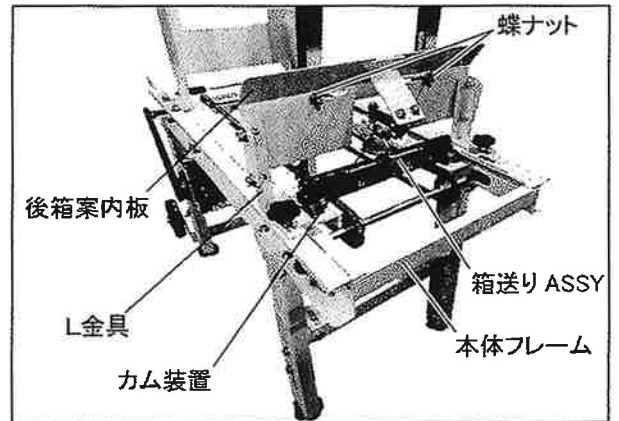
#### ◆ 床土入機及び播種機を連動する場合



- ①床土入機の電源コードを自動苗箱供給機のコンセントに差し込みます。
- ②自動苗箱供給機の電源コードを播種機のコンセントに差し込みます。
- ③播種機の電源コードを主電源に差し込みます。

## 各部の調整方法

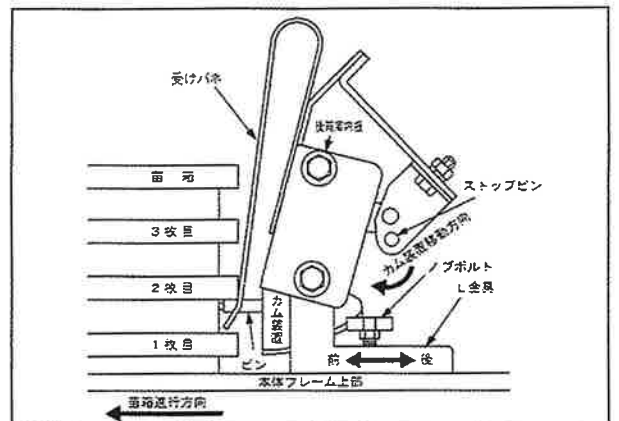
- ① 苗箱をセットする場合は2組ある箱送りASSYを必ず本体フレームの両端にくる位置に止めてセットします。



- ② ノブボルトを緩め、カム装置のピンが2枚目の苗箱のフチを持ち上げる様にL金具を移動し固定します。

- ③ 後箱案内板の蝶ナットを緩め、受けバネの先端を1枚目の苗箱のフチに当てるようにします。

受けバネの先端と苗箱のフチとの間隔は1枚目の箱が下に落ちた時に受けバネが元に戻る程度で調整します。



- ④ 各チェーンの張りは工場出荷時に調整してありますので、使用して伸びた場合のみ調整してください。

⑤取付ける播種機によって搬送速度ギヤを入れ換え調整します。

下記表を参考の上、モーターボルトを緩め搬送側スプロケット及びモーター側スプロケットの入れ替えをします。

	搬送速度 (枚/時)	モーター側	搬送側
1	170～270/毎時	20T	21T
2	270～400/毎時	20T	13T
3	400～500/毎時	20T	9T
4	500～600/毎時	24T	9T

### ▲ 注意

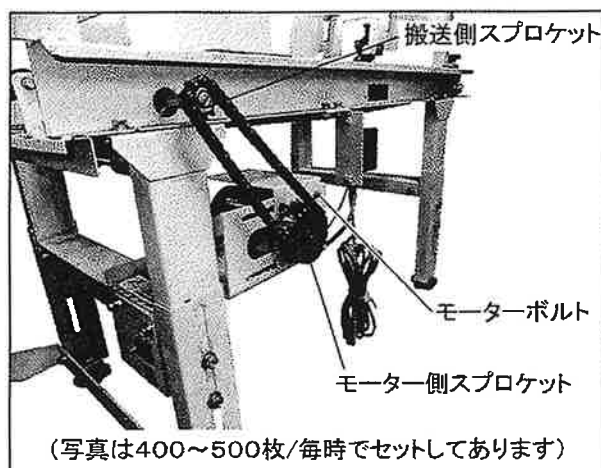
- 調整しないと機械が不調になる恐れがあります。

### 取扱いのポイント

- 搬送側スプロケットは21Tと13Tのダブルになっています。
- モーター側スプロケットは24Tと20Tのダブルになっています。
- 9Tは搬送側ギヤの裏側に取付けてあります。
- 工場出荷の際は、上記「2」の状態でお届けしております。

### 重要

- 取り外したスプロケット及び付属の六角レンチは紛失しないように保管してください。



## 注 意

- ◆ 苗箱の幅が著しく広狭のあるものは使用しないでください。  
(適正使用範囲 300~305mm)
- ◆ 苗箱の高さが著しく高いものは使用しないでください。  
(適正使用範囲 30~40mm)
- ◆ 播種作業での苗箱供給は15枚まで入れられますが、苗箱は樹脂製で特に強度の弱い箱、苗箱の縁の強度が弱い箱やもろくなっている箱は故障の原因になりますので使用しないでください。
- ◆ 播種作業での苗箱供給は、苗箱の投入時十分注意して安全作業をしてください。

## 作業後の手入れ

### ▲ 警 告

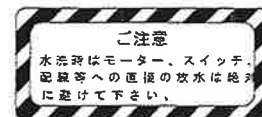
- お手入れを行う際は電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。  
意図せず機械が急に動き出した場合大変危険です。

### 重 要

- チュウイマーク(ミズ)を貼付している箇所と、センサーボックスの部分には電装品が入っていますので、水をかけますと故障の原因となります。

### ◆ 水洗いについて

チュウイマーク(ミズ)を貼付している箇所と、センサーボックスには水をかけないように注意してください。



チュウイマーク(ミズ)

### ▲ 注 意

- 水洗い時や汚れを布等で拭き取る時は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて作業してください。感電する恐れがあります。

### ◆ 注油について

カバーを開けて良く乾かしてから各軸受け、チェーンに注油してください。

### ▲ 注 意

- 注油の際は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて作業してください。

# お客様へ

ご使用の機械についてわからないことや故障が生じたときは、下記の点を明確にして、お買いあげ先へお問合わせください。

- ご使用機の型式名と機体番号(製造番号)は………?

型 式 \_\_\_\_\_

機体番号 (製造番号) \_\_\_\_\_

- ご使用状況は………?

- どのくらい使用されましたか?

- トラブルが発生したときの状況を、できるだけ詳しくお教えください。



どんなに小さなことでも、  
お気軽にお問合わせください。

(ご相談窓口) お買いあげ先 \_\_\_\_\_

T E L ( ) \_\_\_\_\_



株式  
会社

**匠林製作所**

〒998-0102

山形県酒田市京田4丁目1番地の13

TEL 0234 (28) 8239  
FAX 0234 (28) 8256

1335 6001 000
2023年11月 初版